

# 海氷業務報告

[ 2010年12月 ~ 2011年6月 ]

2011年 8月 発行

札 幌 管 区 気 象 台  
函 館 海 洋 気 象 台

# 目 次

1 はじめに	1
2 海氷概況	2~3
3 海氷業務実施状況	4
(1) 海氷観測と資料入手の概要	
(2) 航空機による海氷の搭乗観測	
(3) 海氷予報及び海氷情報の発表状況	
(4) 海氷概報	
4 海氷による海難	5
5 海氷が地域社会に及ぼした影響	5
6 まとめ	5
7 謝 辞	5
第1表 気象官署による海氷現象初終日一覧表	6~7
第2表 海氷予報、海氷情報の発表状況と航空機観測実施状況等	8~14
第3表 気象庁と札幌管区気象台の資料交換	15
(1) 気象庁から札幌管区気象台へ	
(2) 札幌管区気象台から気象庁へ	
第4表 札幌管区気象台から関係気象官署に送付した海氷資料	15
(1) 函館海洋気象台と釧路・網走・稚内各地方気象台に送付した海氷資料	
(2) 旭川・室蘭各地方気象台に送付した海氷資料	
第5表 釧路地方気象台から関係気象官署に送付した海氷資料	15
(1) 釧路地方気象台から札幌管区気象台へ	
(2) 札幌管区気象台から関係気象官署へ	
第6表 札幌管区気象台と第一管区海上保安本部の資料交換	16
(1) 第一管区海上保安本部から札幌管区気象台へ	
(2) 札幌管区気象台から第一管区海上保安本部へ	
第7表 海氷が地域社会に及ぼした影響	17~21

# 1 はじめに

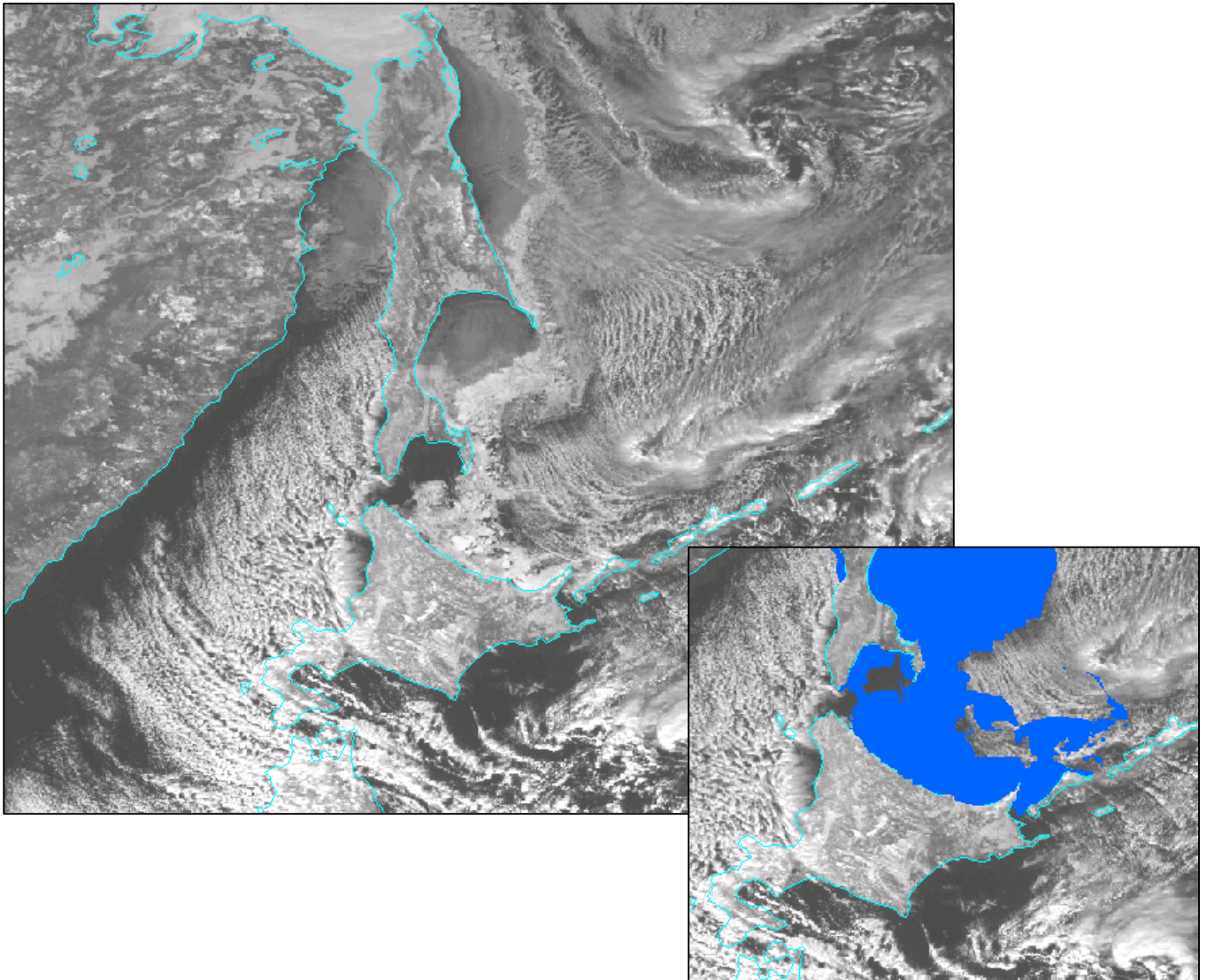
2011年海氷期（2010年12月～2011年6月）において、札幌管区气象台と北海道の各気象官署で実施した海氷業務について報告する。

札幌管区气象台と北海道の各気象官署では、気象衛星「ひまわり」や「RADARSAT<sup>(\*)</sup>」等の衛星による海氷観測や、目視による沿岸海氷観測を行った。また、海氷による被害の防止、交通の安全の確保、地場産業等の興隆のために海氷予報や海氷情報を発表し、数値海氷予想図を週に2回、関係機関へ提供した。

海氷予報や海氷情報の発表にあたっては、海氷観測と気象庁数値海氷予想モデルの結果のほかに、関係機関による航空機の観測データをはじめとする海氷観測資料を利用した。

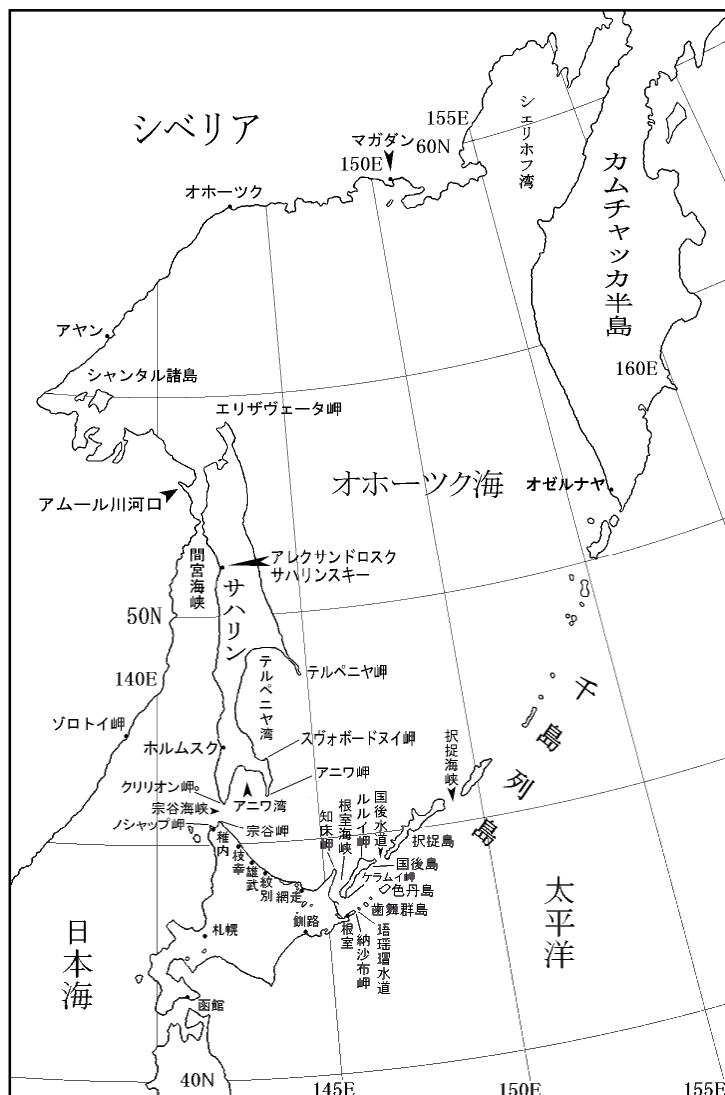
今海氷期の特徴は、オホーツク海の海氷域面積は、3月中旬までは平年より小さく経過したが、その後は概ね平年並となった。気象官署による沿岸海氷観測で、流氷が観測されたのは網走だけとなった。海氷域の南端は順調に南下し、網走の流氷初日は1月19日で平年並となったが、流氷終日は3月12日と1946年の統計開始以来、最も早い記録となった。

(\*)「RADARSAT」は、カナダの地球観測衛星で、気象庁では2003年3月よりRADARSAT画像を利用した海氷解析を実施している。



2011年2月1日12時（日本時間）の気象衛星「ひまわり」の可視画像  
（右図の青色部分は、海氷を示す。）

## 2 海氷概況 (2010年12月～2011年4月)



オホーツク海周辺図

**12月** オホーツク海では、10月下旬に間宮海峡及びオホーツク海北岸、11月上旬にオホーツク海北西部のシャンタル諸島西方海域、12月上旬にサハリン北東岸で結氷が始まった。オホーツク海全域の海氷域面積は、12月は平年より小さく経過し、12月上旬は過去最小に近い値となった。サハリン東岸の海氷域の南端は、12月31日には平年より北の北緯48度付近まで南下した。

**1月** オホーツク海全域の海氷域面積は、12月に続き平年より小さい状態で経過し、1月中旬には過去最小に近い値となった。しかし1月は冬型の気圧配置となる日が多かったため、オホーツク海南部の海氷域は概ね平年並に南下した。1月下旬には、北海道オホーツク海側沿岸で海氷域は平年より広い状態となり、海氷は北海道オホーツク海側の海岸や国後島に接岸し、その一部は根室海峡や宗谷海峡に流入した。網走では1月19日に流氷初日を、1月29日に流氷接岸初日を観測し、両日とも平年並であった。

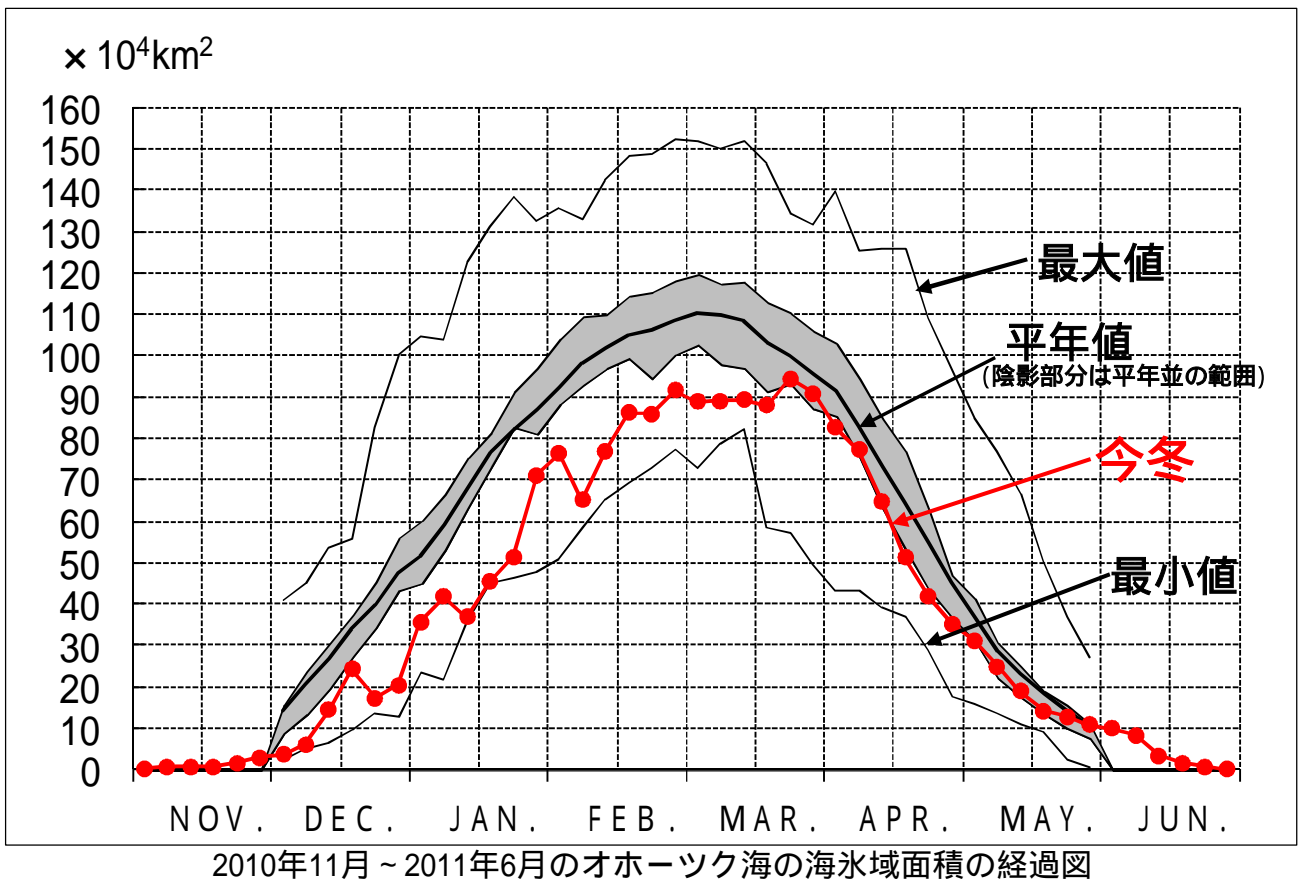
**2月** オホーツク海全域の海氷域面積は、1月に引き続き平年より小さく経過した。北海道オホーツク海沿岸では、2月初めは海氷域が平年よりも拡大したが、冬型の気圧配置が長続きせず、2月中旬以降は平年に比べ海氷域は小さく経過し、網走から西の海域では海氷は沖合に

遠ざかった。網走では2月21日に平年より早い海明けとなり、1956年の統計開始以来、早い方から3番目の記録となった。海氷は、1月に引き続き国後島に接岸し、2月中旬には根室半島にも接岸した。海氷の一部は国後水道や瑛瑠瑠（ごようまい）水道<sup>(\*)</sup>から太平洋へ流出した。

**3月** オホーツク海の海氷域面積は、2月に引き続き平年より小さく経過したが、3月下旬には平年並となった。オホーツク海南部では、西よりの風の吹く日が多く、海氷は北海道オホーツク海沿岸から離れた状態が続き、3月を通じて国後水道から太平洋へ流出した。一方、瑛瑠瑠水道から太平洋へ流出していた小規模な海氷は、3月中旬には融解した。網走では3月12日に流水終日となり、1946年の統計開始以来最も早い記録となった。

**4月** オホーツク海の海氷域面積は、4月の前半は概ね平年並に経過したが、後半は平年より小さく経過した。オホーツク海南部では、西または南よりの風の吹く日が多く、北海道周辺の海氷は平年より早く融解が進み、北海道オホーツク海沿岸から離れた状態が続いた。また、根室海峡の北部に流入し一部が国後島に接岸していた海氷は、4月5日には融解した。4月末には、海氷域の南端は北緯48.2度付近まで後退した。

(\*) 瑛瑠瑠水道：根室半島の納沙布岬と歯舞群島の水晶島との間の水道



気象官署による海氷現象初終日一覧表は、第1表に示した通り。

「流水初日」等の海氷に関する用語の説明等については、下記ホームページを参照。

海氷予報・情報などで使用される海氷用語の説明

[http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/seaice/knowledge/seaice\\_terminology.html](http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/seaice/knowledge/seaice_terminology.html)

海氷のデータ

<http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/seaice/dbindex.html>

### 3 海水業務実施状況

#### (1) 海水観測と資料入手の概要

オホーツク海及び北海道沿岸海域の海水観測は、札幌管区气象台と北海道の各気象官署では、気象衛星「ひまわり」や「RADARSAT」等の衛星による海水観測を行い、稚内、網走、釧路の各地方气象台では目視による沿岸海水観測を行った。

今海水期も防衛省の協力により、航空機による海水観測が14回(海上自衛隊10回、陸上自衛隊4回)実施される予定であったが、3月11日に発生した「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の影響により、海上自衛隊の3月以降予定分は中止となり、航空機による海水観測は7回(海上自衛隊3回、陸上自衛隊4回)実施された。また、海上保安庁の協力により、第一管区海上保安本部から航空機、巡視船、沿岸観測による海水資料の提供を受けた(第2表-1~7)。

各気象官署への支援資料提供、関係機関との資料交換の状況は第3表~第6表に示す通りである。

各種海水観測資料から作成した海水分布図は、札幌管区气象台ホームページの「海水情報」に関するページ<sup>(\*)</sup>において、2010年12月20日~2011年5月13日にかけて掲示した。

#### (2) 航空機による海水の搭乗観測

防衛省の協力により、陸上自衛隊機による搭乗観測を釧路地方气象台の職員が4回、各2名が搭乗し実施した。3月15日には、海上自衛隊機による搭乗観測を気象庁と札幌管区气象台の職員各1名で実施する予定であったが、3月11日に発生した「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の影響により中止となった(第2表-3、4)。

海上保安庁の協力により、3月16日に札幌管区气象台と稚内・網走の各地方气象台の職員が搭乗する予定であったが、同じく中止となった。

#### (3) 海水予報及び海水情報の発表状況

札幌管区气象台及び函館海洋气象台は、オホーツク海南部等の北海道周辺海域を対象とする海水予報、海水情報を発表し、稚内、網走、釧路の各地方气象台は、宗谷地方、網走・紋別地方、釧路・根室・十勝地方の沿岸を対象とする海水予報、海水情報を発表した。その発表状況は第2表に示す通りである。

稚内、網走、釧路の各地方气象台発表の海水予報については、札幌管区气象台ホームページの「海水情報」に関するページ<sup>(\*)</sup>において、2011年1月~2011年4月にかけて掲示した。

北海道周辺海域(北緯48度以南)を対象とする数値海水予想図(海水の分布および密接度の48時間後と72時間後の予想図)は、札幌管区气象台と管内の各気象官署から毎週水曜日及び土曜日に関係機関へ提供し、2010年12月~2011年4月の間に合計31回行った。

#### (4) 海水概報

2010年12月~2011年4月までの海水状況等について、海水概報を月1回、第4報(12月と1月は合わせて第1報とした)まで発行した。発表した概報は、札幌管区气象台ホームページの「海水概報」ページ<sup>(\*\*)</sup>に掲載した。

(\*) 札幌管区气象台ホームページの「海水情報」に関するページ：  
<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/seaice/seaice.html>

(\*\*) 札幌管区气象台ホームページの「海水概報」ページ：  
[http://www.jma-net.go.jp/sapporo/seaice/seaice\\_gaiho.html](http://www.jma-net.go.jp/sapporo/seaice/seaice_gaiho.html)

## 4 海氷による海難

2月24日に帰港中の刺網漁船が、羅臼沖にて海氷に閉じ込められ航行不能となった。砕氷型巡視船「てしお」が、漁船の自力航行が可能となるように水路を開きながら安全な水域まで先導し救助した。（第一管区海上保安本部による）

## 5 海氷が地域社会に及ぼした影響

第7表に各地方気象台とりまとめによる各港における海氷の影響を示す。

稚内地方気象台：「稚内港」・「枝幸港」

網走地方気象台：「網走港」・「紋別港」・「雄武港」・「沙留港」

釧路地方気象台：「釧路港」・「十勝港」・「根室港」・「花咲港」

## 6 ま と め

今海氷期の特徴として、以下のことが挙げられる。

オホーツク海全域の海氷域面積は、3月中旬までは平年より小さく経過したが、その後は概ね平年並となった。オホーツク海全域の海氷域面積は、例年2月後半から3月前半に最大となるが、海氷域面積が最大になったのは3月25日で例年より遅くなった。

気象官署による沿岸海氷観測で、流氷が観測されたのは網走だけで、稚内や釧路では3年連続で観測されなかった。

海氷域の南端は順調に南下し、網走の流氷初日は1月19日で平年並となったが、流氷終日は平年より30日早い3月12日となり、1946年の統計開始以来、最も早い記録となった。また、海明けも平年より27日早い2月21日となり1956年の統計開始以来早い方から第3位の記録となった。

## 7 謝 辞

今海氷期においても、防衛省並びに第一管区海上保安本部には一方ならぬご支援をいただき厚くお礼を申し上げますとともに、今後とも海氷業務へのご支援・ご協力をお願いしたい。

札幌管区気象台としては、今後も水産・漁業従事者や海上交通関係者に海氷予報・海氷情報等を有効に利用していただき、海氷による海難や被害の防止につなげるとともに、地元の産業にも有効に利用されることを希望する。そのため、関係機関のご協力を得ながら海氷予報・海氷情報の内容向上など、業務の充実に努めていきたいと考えている。

第1表 気象官署による海氷現象初終日一覧表

地 点		流水初日	流水終日	流水接岸初日	流水期間	海明け
稚 内	本 年	- - - -	- - - -	- - - -	- - - -	
	平 年	2月13日 (-----)	3月12日 (-----)	× (-----)	28日 (-----)	
	昨 年	- - - - (-----)	- - - - (-----)	- - - - (-----)	- - - - (-----)	
	最 早	1月 8日 2001年	1月24日 1959年	1月 9日 2001年	0日 2011年	
	最 晩	4月 5日 2006年	4月 9日 1965年	3月21日 1965年	73日 1970年	
網 走	本 年	1月19日	3月12日 <sup>(**)</sup>	1月29日	53日	2月21日 <sup>(*)</sup>
	平 年	1月21日 (早い 2日)	4月11日 (早い 30日)	2月 2日 (早い 4日)	81日 (短い 28日)	3月20日 (早い 27日)
	昨 年	1月22日 (早い 3日)	3月30日 (早い 18日)	2月 8日 (早い 10日)	68日 (短い 15日)	2月22日 (早い 1日)
	最 早	12月27日 2001年 <sup>(***)</sup>	3月12日 2011年	1月 8日 2001年	43日 2009年	2月10日 1990年
	最 晩	2月10日 1993年	5月12日 1965年	2月21日 1991年	126日 1953年	5月 5日 1993年
釧 路	本 年	- - - -	- - - -	- - - -	- - - -	
	平 年	2月28日 (-----)	3月17日 (-----)	×	18日 (-----)	
	昨 年	- - - - (-----)	- - - - (-----)	- - - - (-----)	- - - - (-----)	
	最 早	2月 1日 1960年	2月15日 1967年	2月20日 1974年	0日 2011年	
	最 晩	3月21日 1985年	4月23日 1984年	3月31日 1961年	63日 1984年	

第1表の説明

- ・ ( ) 内は本年と平年 ( 1981年 ~ 2010年の平年値 ) または昨年との差 ( 単位は「日」 ) を表す。
- ・ 流水期間については、最早は「最短」、最晩は「最長」を表す。
- ・ 統計開始年  
流水初日・流水終日・流水期間は1946年、流水接岸初日は1959年、海明けは1956年から。
- ・ 表中の記号
  - - - - : 現象がなかった
  - / : 観測を行っていない
  - × : 平年値を算出していない

- ( \* ) 網走の海明けの2月21日は、平年より27日早く、1956年の統計開始から早い記録の第3位
- ( \* \* ) 網走の流氷終日の3月12日は、平年より30日早く、1946年の統計開始から早い記録の第1位
- ( \* \* \* ) 網走の流氷初日の最早記録は、2001年12月27日。海水年度(例：2011年海水期は、2010年12月～2011年5月)で表す場合は、「2002年」と記載

第2表 - 1 海水予報、海水情報の発表状況と航空機観測実施状況等

(2010年12月)

事項	海水予報					海水情報						航空機観測				備考
	地方海水予報		府県海水予報			地方海水情報			府県海水情報			海自機		陸自機		
発表官署	札幌	函館	稚内	網走	釧路	札幌 函館 連名	札幌	函館	稚内	網走	釧路	予定 コース	実施 コース	予定	実施	
年月日																
10.12. 1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																
31																
小計	24	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

海水予報は発表日の集計 海水情報は次の記号の通りに発表回数を集計  
 : 情報発表日 : 長期情報として発表

第2表 - 2 海水予報、海水情報の発表状況と航空機観測実施状況等

(2011年1月)

事項	海水予報					海水情報						航空機観測				備考		
	地方海水予報		府県海水予報			地方海水情報			府県海水情報			海自機		陸自機			海上保安庁による資料提供	
発表官署	札幌	函館	稚内	網走	釧路	札幌	函館	札幌	函館	稚内	網走	釧路	予定コース	実施コース	予定	実施		備考
年月日	幌	館	内	走	路	幌	館	名	幌	館	内	走	路	予	実	定	施	
11. 1. 1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18													CorA	C				
19																		
20																		
21													CorA	C				
22																		
23																		
24																		
25													CorA	C				
26																		
27																		
28																		
29																		
30																		
31																		
小計	31	17	11	19	17	7	5	0	1	2	1	3	3	0	0	3		

海水予報は発表日の集計 海水情報は次の記号の通りに発表回数を集計

：情報発表日 ；長期情報として発表

<海自機の飛行コース（観測範囲）の説明>

A：オホーツク海沖合コース、B：太平洋沿岸コース、C：オホーツク海沿岸コース

第2表 - 3 海水予報、海水情報の発表状況と航空機観測実施状況等

(2011年2月)

事項	海水予報					海水情報						航空機観測				備考
	地方海水予報		府県海水予報			地方海水情報			府県海水情報			海自機		陸自機		
発表官署	札幌	函館	稚内	網走	釧路	札幌 函館 連名	札幌	函館	稚内	網走	釧路	予定 コース	実施 コース	予 定	実 施	備考
年月日																
11. 2. 1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
小計	28	28	28	28	28	9	0	0	0	0	2	0	0	2	2	5

海水予報は発表日の集計 海水情報は次の記号の通りに発表回数を集計

：情報発表日 ；長期情報として発表

<海自機の飛行コース（観測範囲）の説明>

A：オホーツク海沖合コース、B：太平洋沿岸コース、C：オホーツク海沿岸コース

第2表 - 4 海水予報、海水情報の発表状況と航空機観測実施状況等

(2011年3月)

事項	海水予報					海水情報						航空機観測				備考			
	地方海水予報		府県海水予報			地方海水情報			府県海水情報			海自機		陸自機			海上保安庁による資料提供		
発表官署	札幌	函館	稚内	網走	釧路	札幌	函館	札幌	函館	稚内	網走	釧路	予 定 コ ー ス	実 施 コ ー ス	予 定	実 施		備考	
年月日	幌	館	内	走	路	幌	館	名	幌	館	内	走	路	予 定 コ ー ス	実 施 コ ー ス	予 定	実 施		備考
11. 3. 1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15													CorA	中止					*
16																			
17																			
18													CorA	中止					*
19																			
20																			
21																			
22													CorA	中止					*
23																			
24																			
25													CorA	中止					*
26																			
27																			
28																			
29													CorA	中止					*
30																			
31																			
小計	31	31	9	31	31	10	0	0	0	0	1	2	5	0	2	2	2	3	

海水予報は発表日の集計 海水情報は次の記号の通りに発表回数を集計 : 情報発表日 : 長期情報として発表

<海自機の飛行コース(観測範囲)の説明>

A : オホーツク海沖合コース、 B : 太平洋沿岸コース、 C : オホーツク海沿岸コース

<備考の\*の説明> 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響で、海自機による観測は中止となった。

第2表 - 5 海水予報、海水情報の発表状況と航空機観測実施状況等

(2011年4月)

事項	海水予報					海水情報						航空機観測				備考
	地方海水予報		府県海水予報			地方海水情報			府県海水情報			海自機		陸自機		
発表官署	札幌	函館	稚内	網走	釧路	札幌 函館 連名	札幌	函館	稚内	網走	釧路	予定 コース	実施 コース	予定	実施	備考
年月日	幌	館	内	走	路	名	幌	館	内	走	路	コース	コース	定	施	
11. 4. 1												CorA	中止			*
2																
3																
4																
5												CorA	中止			*
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																
小計	30	5	0	8	5	1	4	0	0	1	0	2	0	0	0	0

海水予報は発表日の集計 海水情報は次の記号の通りに発表回数を集計

：情報発表日 ；長期情報として発表

<海自機の飛行コース（観測範囲）の説明>

A：オホーツク海沖合コース、B：太平洋沿岸コース、C：オホーツク海沿岸コース

<備考の\*の説明> 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響で、海自機による観測は中止となった。

第2表 - 6 海水予報、海水情報の発表状況と航空機観測実施状況等

(2011年5月)

事 項	海 水 予 報					海 水 情 報						航 空 機 観 測				備 考
	地方海 水予報		府県海水予報			地方海水情報			府県海水情報			海自機		陸自機		
発表官署	札 幌	函 館	稚 内	網 走	釧 路	札 幌 館 連 名	札 幌 館	函 館	稚 内	網 走	釧 路	予 定 コ ー ス	実 施 コ ー ス	予 定	実 施	
年 月 日																
11. 5. 1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																
31																
小 計	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

海水予報は発表日の集計 海水情報は次の記号の通りに発表回数を集計

: 情報発表日 : 長期情報として発表

第2表 - 7 海水予報、海水情報の発表状況と航空機観測実施状況等

(2011年6月)

事 項	海 水 予 報					海 水 情 報						航 空 機 観 測				備 考
	地方海 水予報		府県海水予報			地方海水情報			府県海水情報			海自機		陸自機		
発表官署	札 幌	函 館	稚 内	網 走	釧 路	札 幌 館 連 名	札 幌 館	函 館	稚 内	網 走	釧 路	予 定 コ ー ス	実 施 コ ー ス	予 定	実 施	
年 月 日																
11. 6. 1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																
小 計	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海水期計	196	81	48	86	81	28	9	0	1	4	5	10	3	4	4	11

海水予報は発表日の集計 海水情報は次の記号の通りに発表回数を集計

: 情報発表日 : 長期情報として発表

第3表 気象庁と札幌管区気象台の資料交換

(1) 気象庁から札幌管区気象台へ

項 目	送付手段	期 間	回 数
全般海水情報（気象庁発表）	ホームページ	2010.12.3～2011.5.31	52
北海道沿岸海水図	ホームページ	2010.12.11～2011.6.21	193
数値海水予想図	アデス回線	2010.12.25～2011.5.11	79

(2) 札幌管区気象台から気象庁へ

項 目	送付手段	期 間	回 数
海上自衛隊機による海水観測見取図	電話 F A X	2011.1.18～2011.1.25	3
海上保安庁機による海水分布図*	電話 F A X	2011.1.13～2011.3.28	12
海上保安本部の海水資料	電話 F A X	2011.1.12～2011.3.30	55
北海道地方海水情報（札幌・函館発表）	アデス回線	2010.12.27～2011.4.19	37

注) \* について、2月16日の観測は2回行われた。

第4表 札幌管区気象台から関係気象官署に送付した海水資料

(1) 函館海洋気象台と釧路・網走・稚内各地方気象台に送付した海水資料

項 目	送付手段	期 間	回 数
北海道沿岸海水図	電話 F A X	2010.12.20～2011.4.19	121
海上自衛隊機による海水観測見取図	電話 F A X	2011.1.18～2011.1.25	3
海上保安庁機による海水分布図	電話 F A X	2011.1.13～2011.3.28	12
海上保安本部の海水資料	電話 F A X	2011.1.12～2011.3.30	55
北海道地方海水情報（札幌・函館発表）	アデス回線	2010.12.27～2011.4.19	37

(2) 旭川・室蘭各地方気象台に送付した海水資料

項 目	送付手段	期 間	回 数
北海道地方海水情報（札幌・函館発表）	アデス回線	2010.12.27～2011.4.19	37

第5表 釧路地方気象台から関係気象官署に送付した海水資料

(1) 釧路地方気象台から札幌管区気象台へ

項 目	送付手段	期 間	回 数
陸上自衛隊機による海水見取り図*	アデス回線	2011.2.15～2011.3.8	4

(2) 札幌管区気象台から関係気象官署へ

項 目	送付手段	期 間	回 数
陸上自衛隊機による海水見取り図*	電話 F A X	2011.2.15～2011.3.8	4

関係気象官署：気象庁、函館海洋気象台、網走地方気象台

注) \* の資料は、釧路・根室・十勝地方海水情報として送画された。

第6表 札幌管区气象台と第一管区海上保安本部の資料交換

(1) 第一管区海上保安本部から札幌管区气象台へ

項 目	送付手段	期 間	回 数
海水速報（海上保安本部発表）	電話 F A X	2010.12.28～2011. 4.15	102
巡視船等による観測資料	電話 F A X	2011. 1.12～2011. 3.30	55
海水観測資料	電話 F A X	2011. 1.27～2011. 3.25	74
海上保安庁機による海水分布図	電話 F A X	2011. 1.13～2011. 3.28	12

(2) 札幌管区气象台から第一管区海上保安本部へ

項 目	送付手段	期 間	回 数
海上自衛隊機による海水観測見取図	電話 F A X	2011. 1.18～2011. 1.25	3
陸上自衛隊機による海水観測見取図*	電話 F A X	2011. 2.15～2011. 3. 8	4
数値海水予想図	電話 F A X	2010.12.29～2011. 4.13	31
北海道地方海水情報（札幌・函館発表）	電話 F A X	2010.12.27～2011. 4.19	37
全般海水情報（気象庁発表）	電話 F A X	2010.12.28～2011. 4.19	33
北海道沿岸海水図	電話 F A X	2010.12.27～2011. 4.19	114
北海道沿岸海水図	電子メール	2010.12.27～2011. 4.15	110
沿岸海水観測資料	電話 F A X	2011. 1.19～2011. 4. 8	80

注) \*の資料は、釧路・根室・十勝地方海水情報として送画された。



第7表 - 2 海水が地域社会に及ぼした影響（網走港、紋別港）

海水が地域社会に及ぼした影響		港名	港名				
		網走港	紋別港				
1. 港湾施設の機能低下状況							
小型漁船の出入港に障害が現れ始めた期日		-					
"  出入港の障害が解消し始めた期日		-					
一般漁船の出入港に障害が現れ始めた期日		1月23日					
"  出入港の障害が解消し始めた期日		-					
2. 港湾施設の休止状況							
一般漁船の出入港が全く不能となった期日		-	2月1日				
"  可能となった期日		-	3月8日				
3. 沿岸漁業の休止状況							
小型漁船による沿岸操業が全く中止された期日		1月15日	12月28日				
"  再開された期日		3月16日	3月15日				
4. 沖合遠洋漁業が所属港湾を基地としての操業を休止した状況							
沖合遠洋漁業での操業が全く中止された期日		1月25日	1月24日				
"  再開された期日		3月11日	3月11日				
5. 漁船の回送・上架の状況							
漁船の操業基地を他に移すため、船の回送を終了した期日			1月26日				
上記の状況が復旧した期日			3月11日				
操業不能なため陸上に漁船の上架を終了した期日		1月20日	12月28日				
上記の状況が復旧した期日		3月16日	3月17日				
計画的に上架を行った期日		12月上旬	12月28日				
上記の状況が復旧した期日		3月中旬	3月17日				
6. 海水が地域社会に及ぼした影響として特記すべき事項 (港湾施設破損・昆布魚礁等の破損・観光業・その他)							
		項目	12月	1月	2月	3月	4月
港名	網走港	沿岸漁業休止日数					
		出入港不能日数(50トン以上)					
		漁獲高トン数	1,140	1,120	8	766	4,479
港名	紋別港	沿岸漁業休止日数					
		出入港不能日数(50トン以上)					
		漁獲高トン数	24,098	316	0	509	2,454

注) 空欄は海水による影響がなかったことを、- の欄は該当がないことを、  
- の欄は不明であることをそれぞれ示す。

第7表 - 3 海水が地域社会に及ぼした影響 (雄武港、沙留港)

海水が地域社会に及ぼした影響		港名						
		雄武港	沙留港					
1. 港湾施設の機能低下状況								
小型漁船の出入港に障害が現れ始めた期日								
"    出入港の障害が解消し始めた期日								
一般漁船の出入港に障害が現れ始めた期日								
"    出入港の障害が解消し始めた期日								
2. 港湾施設の休止状況								
一般漁船の出入港が全く不能となった期日								
"    可能となった期日								
3. 沿岸漁業の休止状況								
小型漁船による沿岸操業が全く中止された期日			12月下旬					
"    再開された期日			3月中旬					
4. 沖合遠洋漁業が所属港湾を基地としての操業を休止した状況								
沖合遠洋漁業での操業が全く中止された期日								
"    再開された期日								
5. 漁船の回送・上架の状況								
漁船の操業基地を他に移すため、船の回送を終了した期日								
上記の状況が復旧した期日								
操業不能なため陸上に漁船の上架を終了した期日								
上記の状況が復旧した期日								
計画的に上架を行った期日		12月25日	12月上旬					
上記の状況が復旧した期日		2月28日	3月上旬					
6. 海水が地域社会に及ぼした影響として特記すべき事項 (港湾施設破損・昆布魚礁等の破損・観光業・その他)								
		項	目	12月	1月	2月	3月	4月
港名	雄武港	沿岸漁業休止日数		6	31	28		
		出入港不能日数(50トン以上)			31	28		
		漁獲高トン数		1012	0	0	324	354
港名	沙留港	沿岸漁業休止日数		9	31	28	8	0
		出入港不能日数(50トン以上)						
		漁獲高トン数		112	0	0	254	502

注) 空欄は海水による影響がなかったことを、 - の欄は該当がないことを、  
- の欄は不明であることをそれぞれ示す。



